

平成 29 年度総会議事録

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

日 時 平成 30 年 6 月 17 日 (日) 15 : 00 ~ 16 : 15

場 所 総合あんしんセンター3階 大会議室

出席者 監事 2 名、理事 12 名、

出席監事名 清水雅明、楠瀬正哲

出席理事名 巴 昭彦、高橋宏幸、伊東賢二、藤田純二、中村伸治、大野貴史、柳本禎久、
板山和幸、岡林史朗、三好裕司、佐々木俊一、楠永倫也、中田暢将、足達麻衣、
菊地真司、大川剛史、萩野孝弥、山中こず恵、秋田和宏

1. 開会の辞

高橋宏幸副会長により平成 29 年度定時総会の開会宣言を行った。

2. 会長挨拶

巴 昭彦会長が挨拶を述べた。

3. 表彰ならびに記念品贈呈

巴 昭彦会長より平成 29 年度表彰者に対し下記の各賞を授与した。

1) 勤続 25 周年表彰

大石 孝正	高知県立幡多けんみん病院
廣瀬 泰久	高知医療センター
竹内 実	近森病院
岡林 史朗	高知県立幡多けんみん病院

2) 学術奨励賞表彰

萩野 孝弥	もみのき病院
-------	--------

以上で表彰を終了し、議事に移った。

4. 総会運営委員会報告および議長選出

1) 総会運営委員会報告 (総会運営委員会 委員長 尾立隆史)

総会出席状況について下記のとおり報告した。

出席者数	36 名
委任状数	106 名
計	142 名

上記総会出席者数は、定款第 23 条に示す総会員数 209 名の過半数にあたるため、本総会が成立したことを認める旨の報告をした。

5. 議長選出

総会運営委員会は定款第 21 条、総会議事規程第 9 条（1）に従って、出席した会員の中から議長として「久保克泰」氏を指名し、満場異議なく承認した。

議長壇上、挨拶の後、総会議事規程第 9 条に基づき、書記、採決係を指名した。また、総会式次第に則り議事運営が円滑に進行するように協力を要請した。

書 記	高橋良幸	高橋宏幸
採 決 係	中村伸治	藤田純二

議長は、総会運営委員会の報告通り本会が成立しているため、直ちに議事に入り、会長に議案について説明を求めた。

6. 議 事

1) 第 1 号議案

①平成 29 年度事業報告（高橋宏幸副会長）

総会資料に基づき平成 28 年度事業報告について説明した。

2 月に行われた学術大会の研究発表は、11 題あり、CT、MR、医療安全と多岐にわたっていた。特別講演では、JIRA 経済部会長の野口雄司先生をお招きして、今年の医療報酬改定について講義していただいた。

業務拡大に伴う統一講習会は 10 名の参加で少なかった。今年は 2 会場で開催する予定で、ぜひ参加をお願いします。

今年は、CT 基礎講習会や各地区での講習会、サーベイメータ校正、漏洩線量測定、リレーフォーライフでの被ばく相談を行った。

また、フレッシューズセミナーや技師長会への参加を呼び掛けた。

その他の活動として、技師会だよりを配信するメール会員を始めた。新しい情報発信元として利用してきたいと思っている。地区会も会員交流の場として利用してもらいたい。

②平成 29 年度決算報告（巴 昭彦会長）

平成 29 年度決算報告書に基づき、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について説明した。この中で、事業収支の中の広告収益費について、放射線高知が休刊中で、広告収益費の減少が危惧されたが、技師会のホームページにバナー広告を出すことで、賛同企業にご理解いただき、15 万円から 14 万円と大きな減少がなく広告収益費をいただけた。平成 28 年度と比べ、平成 29 年度の正味財産増減計算書の経常収益計は減少していますが、経常費用計の金額がより少なくなっていることに触れ、平成 29 年度は無駄な支出を抑え、必要なところへ経費を使う事業運営を心掛けたと説明を行った。

技師会所有のサーベイメータの減価償却が終わり、1 円になっているが、十分に使用に耐え、8 月に校正講習会を行い、漏洩線量測定を行っていく。買い替えの予定はない。

2) 第 2 号議案

①平成 29 年度監査報告（楠瀬正哲監事）

総会配布資料に基づき平成 29 年度監査報告が行われた。

議長は第 1 号議案、第 2 号議案について議場に承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

3) 第3号議案

①平成30年度事業計画（巴 昭彦会長）

総会資料に基づき平成30年度事業計画を発表した。

事業の3本柱である【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を遂行するため、医療技術・画像診断の講習会、高知県診療放射線技師学術大会、一般撮影基礎講習会を開催し、診療放射線技師法改正に伴い公益社団法人日本診療放射線技師会主催の『業務拡大に伴う統一講習会』を昨年に引き続き本年も実施する。今年は2会場で開催する。（平成32年度まで実施予定）

高知県診療放射線技師学術大会の演題募集は、10月～11月30日まで、ぜひ演題を申し込んでください。

本会独自の勉強会を年5,6回開催している。1回目は、6月にすでに開催されたが、次回は、大正診療所で、四国エコー研究会を行います。四国内持ち回りで第1回目は高知、災害でもっとエコーを使用していこう目的で開催されます。新しい試みです、ぜひ参加してください。その他の勉強会もホームページ等で広報していきますので、ぜひ参加してください。

また、撮影室の漏洩線量測定は、昨年より5,6施設から依頼がきています。賛同企業からの宣伝や診療所や小さい病院が保健所から漏洩線量測定を行っていないとの指摘を受けて、本会に依頼が多くなっています。ぜひ、近くの会員の方々と、漏洩線量測定の協力をお願いします。

また、放射線の安全管理のためサーベイメータ校正講習会、被ばく相談等を実施し、新人技師を対象としたフレッシュャーズセミナーと技師長会も例年通り開催する。

フレッシュャーズセミナー、技師長会の参加をよろしくお願いいたします。

会員の福利については、表彰関連事業として、2020年は、5年1度の記念式典の年で、毎回記念式典では、県知事表彰をいただいている。次回もいただけるように、尽力していきたい。レクリエーションについては、今年も、ソフトボール大会、ボウリング大会などを進めていきたい。来年は四国ゴルフ大会が高知で行われる予定である。ぜひ参加してください。

また、放射線管理士および放射線被ばく相談員を育成するための制度を検討している。医療被ばく低減施設認定を3～5施設を目指して、放射線管理士および放射線被ばく相談員を育成するために、3年間に1名程度に8万円程度を補助することを考えている。この総会を含め、今年の地区会で、説明を行い、会員の理解を得られるようであれば、次年度に規程を制定したい。ご意見をお聞かせください。

②平成30年度予算案（巴昭彦会長）

平成30年度予算について総会資料に基づいて説明した。

来年度のCSFRT2019の高知県開催を見据え、今年度のCSFRT2018広島開催時には、次年度開催県として宣伝と視察を兼ねて、理事を中心に参加をお願いするために、旅費の補助として一人あたり8000円を予算として、盛り込んでいる。

第3号議案についての質疑

質疑1（久保議長）

- ①医療被ばく低減施設認定ではなく、個人の放射線管理士および放射線被ばく相談員を育成にのみ補助がでるのか？
- ②放射線管理士および放射線被ばく相談員になるには、具体的に受けないといけない講習会等を教えてください。
- ③補助は、放射線技師会の会員のみを対象になるのか？

回答-1（巴 昭彦会長）

- ①個人のみと考えている。
- ②放射線管理士および放射線被ばく相談員の受験料、講習会、試験をうけに行くための（大阪、東京等）交通費についての補助と考えている。費用は10万円近く必要と考えている。
- ③これからの検討課題だか、理事会では、公益社団法人として、会員のみとしてはいけないのではないかという意見がでている。

議長は第3号議案について議場に承認を求めたところ、承認多数にて承認可決した。

4) 第4号議案

①その他

議長は、その他議案についてについて議場提議を求めた。

巴 昭彦会長から、放射線管理士および放射線被ばく相談員を育成するための制度について会場に意見を求めた。

質疑1（水口さん）

技師会のお金を使って、補助するのは賛成だが、取得後、技師会にどんなことに貢献してくれるかが議論されずに、賛成か反対かは、言えないですが。

回答-1（巴 昭彦会長）

規定では、技師会の運営する事業、被ばく相談に関する事業に必ずかかわるとしています。技師会に、その資格をつかって協力していただくことになると思います。

巴 昭彦会長から、「これから地区会などでも規定をお持ちし説明していくが、総会のみ参加される会員の方もおり、個人的な主観的な意見をお聞きしたい。」として、補助について、賛成か反対か保留かを挙手にて確認した。

反対が1名、保留と賛成はほぼ同数であった。

7. 閉会の辞

以上にて本総会は終了し、伊東賢二副会長が円滑な議事進行に協力いただいたことに謝辞を述べ、平成27年度総会の閉会を宣した。

平成30年6月20日

捨印欄

議

長 久保 克泰



会

長 巴 昭彦



副

会 長 高橋 宏幸



副

会 長 伊東 賢二



理

事 中村 伸治



理

事 藤田 純二



理

事 大野 貴史



理

事 大川 剛史



理

事 足達 麻衣



理

事 三好 裕司



理

事 佐々木 俊一



理

事 山中 こず恵



理

事 柳本 禎久



理

事 板山 和幸



理

事 岡林 史朗



理

事 楠永 倫也



理

事 中田 暢将



理

事 菊地 真司



理

事 萩野 孝弥



理

事 秋田 和宏

